

《 自然・科学コース 》

「 皆で感染症を考えよう 」

1 趣旨

感染症はだれもが罹りうる疾患です。そして今なお感染症は、人類の健康にとって大きな脅威です。本講座では、最先端の研究から、その成果が患者さんに応用される臨床現場まで、感染症の幅広い局面をご紹介します。

2 学習方法

前期：講義 ※後期ゼミナールは実施しません

3 曜日・時間

土曜日 午前10時 ～ 12時

4 講座コーディネーター

新潟大学医学部呼吸器・感染症内科 菊地 利明

新潟大学医学部細菌学 松本 壮吉

5 プログラム・指導講師

回	月日	テーマ	内容	講師
1	6/20 公開	肺炎や結核の診療の実際	感染症として最も頻度の多い肺炎や結核について、その病態や診療の実際を、 <b>抗菌薬</b> の使い方を含めて学びます。	新潟大学医学部 呼吸器・感染症内科 教授 菊地 利明
2	6/27	ウイルスによる 発癌のメカニズム	ウイルス感染が原因の白血球の癌（白血病）について、その <b>成因</b> を学びます。	新潟大学医学部 ウイルス学 教授 藤井 雅寛
3	7/4	日本で問題となっている 寄生虫の話	日本で問題となっている寄生虫症とその対策や予防・治療法の開発に関する日本発の取り組みについて学びます。	東京大学医学部 教授 野崎 智義
4	7/11	熱帯感染症と ヒトの感受性	<b>デング熱、マラリア</b> など熱帯感染症について、 <b>現状と対策研究</b> について学びます。	長崎大学 熱帯医学研究所 教授 平山 謙二
5	7/25	HIV 感染症	HIV 感染症がどのような病気か、またどのように治療しているのかを学びます。	東京慈恵会医科大学 附属柏病院 教授 塚田 弘樹
6	8/1	毒を産生する 細菌と感染症	<b>細菌毒素</b> がどのように病気をおこすのかについて、学びます。	大阪大学 微生物病研究所 教授 堀口 安彦
7	8/29	高齢者肺炎の 主要な原因である誤嚥	高齢者肺炎の主要な原因である誤嚥について、その病態や対応も含めて学びます。	新潟大学医学部 耳鼻咽喉科 助教 馬場 洋徳
8	9/5	麻疹や風疹などの 小児ウイルス性疾患	麻疹と風疹を中心に、小児のウイルス性疾患について、予防も含めた対策を学びます。	新潟大学医学部 小児科 医員 相澤 悠太
9	9/19	外国生まれ結核患者の 増加とアジアの結核	ベトナム結核コホート研究を通じて、 <b>わが国に侵入するアジアの結核の特徴と対応策</b> について学びます。	結核研究所副所長 慶長 直人
10	9/26	結核菌の生き方	感染症史上最も人類の命を奪った病原体（結核菌）から生き抜くしくみを学びます。	新潟大学 医学部細菌学 教授 松本 壮吉